

# 長岡市中心市街地構造改革事業の進捗状況

資料1

## 1. 長岡市中心市街地地区

No.	地区名	事業名	事業内容	事業進捗状況					担当課
				平成18年度(実績)	平成19年度(実績)	平成20年度(予定)	平成21年度(予定)	平成22年度(予定)	
1	厚生会館地区	厚生会館地区整備コンペ事業	厚生会館地区の長岡市公会堂(仮称)等の整備に際して、基本計画を基に、設計コンペ及び基本設計を行い、効果的な整備を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本理念をもとに、設計コンペ実施に向けた検討を進め、市民意向を探り、コンペ条件に反映する目的で市民ワークショップ開催。</li> <li>厚生会館利用者へのアンケート調査実施。</li> <li>イベント関係業者へのヒアリング調査実施。</li> <li>設計コンペ準備会開催(19年3月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計コンペ開催</li> <li>一次審査(19年9月)</li> <li>二次審査(19年11月)</li> <li>設計者：(株)限研吾建築都市設計事務所</li> <li>基本設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本設計(19年度から継続)</li> </ul>			厚生会館地区整備推進室
2		シティホール整備事業	厚生会館地区に、公会堂、屋根付き広場、市庁舎が一体となった複合施設「21世紀の市民協働型シティホール」を整備するもの。			<ul style="list-style-type: none"> <li>実施設計</li> <li>建物除却</li> <li>埋蔵文化財発掘調査等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施設計(20年度から継続)</li> <li>建物除却( )</li> <li>埋蔵文化財発掘調査( )</li> <li>建築工事着工</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築工事</li> <li>完成予定(23年度)</li> </ul>	
3	大手通中央東地区	大手通中央東地区第一種市街地再開発事業	大手通中央東地区において、民間主体による再開発事業を行う。  規模：0.5ha 施行者：大手通中央東地区市街地再開発組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画決定(10月)</li> <li>現況調査</li> <li>事業計画</li> <li>基本設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>組合設立の県知事認可(12月)</li> <li>実施設計</li> <li>権利変換計画作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>権利変換計画の県知事認可(6月)</li> <li>上記の認可を受け、旧イチムラとセントラル通りの3権利者の建物除却</li> <li>第1期工事着工(7月)</li> <li>公共棟の施設整備に伴う実施設計一部変更</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1期工事完成(21年10月)</li> <li>第2期工事着工(21年11月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2期工事完成(23年2月)</li> </ul>	まちなか整備課
4		まちなか賑わい交流センター(仮称)整備事業(まちなかキャンパス整備事業)	大手通中央東地区再開発事業にあわせ、再開発ビル内に、各種研修室、交流サロン等からなる「まちなか賑わい交流センター(仮称)」を整備。 規模：2,000㎡			<ul style="list-style-type: none"> <li>実施設計等</li> </ul>	事業継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>着工</li> <li>完成</li> </ul>	生涯学習文化課
5		まちなかキャンパス事業調査事業	まちなか賑わい交流センター(仮称)内の、中心市街地での新たな学びと交流の場となる「まちなかキャンパス事業」の基本構想及び基本計画を策定。		<ul style="list-style-type: none"> <li>「まちなかキャンパス」の目指す方向や導入する機能等を示した基本構想(案)を策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちなかキャンパス基本計画策定【完了】</li> </ul>			
6	大手通中央東地区市民協働実践まちなか型市役所整備事業	大手通中央東地区再開発事業にあわせ、再開発ビル内に長岡市が進める「まちなか型市役所」の一部の庁舎を整備するもの。同所には中心市街地のまちづくりに関連の深い商工部門などを配置予定。  規模：4,000㎡			<ul style="list-style-type: none"> <li>大手通中央東地区市街地再開発事業の建築工事にあわせるため、実施設計</li> </ul>	事業継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>完成</li> </ul>	行政管理課	
7	大手通中央西地区	子育て支援施設(子育ての駅)整備事業	大手通中央西地区再開発事業にあわせ、再開発ビル内に、まちなか保育園、交流ルーム、子ども広場等からなる「子育て支援施設(子育ての駅)」を整備する。  規模：1,550㎡			<ul style="list-style-type: none"> <li>実施設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内装工事</li> <li>竣工(22年3月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>供用開始(22年4月)</li> </ul>	子ども家庭課
8		大手通中央西地区第一種市街地再開発事業(※)	大手通中央西地区において、民間主体による再開発事業を行う。  規模：0.3ha 施行者：大手通中央西地区第一種市街地再開発事業個人施行者協同組合丸専	<ul style="list-style-type: none"> <li>県知事より施行認可(4月)</li> <li>実施設計</li> <li>権利変換計画作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>権利変換計画県知事認可(8月)</li> <li>除却工事着工(10月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築工事着工(4月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>竣工(22年3月)</li> </ul>		まちなか整備課

# 長岡市中心市街地構造改革事業の進捗状況

資料1

## 1. 長岡市中心市街地地区

No.	地区名	事業名	事業内容	事業進捗状況					担当課	
				平成18年度(実績)	平成19年度(実績)	平成20年度(予定)	平成21年度(予定)	平成22年度(予定)		
9	大手通表町地区	中心市街地再開発事業化検討調査事業	中心市街地の活性化に向け、民間事業者・組合等による市街地再開発事業を促進するため、事業化の検討を行う。		・事業区域、施設配置計画、資金計画などの検討を実施。					まちなか整備課
10	JR長岡駅大手口駅前広場地区	JR長岡駅大手口駅前広場再整備事業(東西自由通路、エスカレーター、地下通路、バスターミナル)	・JR長岡駅に東西自由通路及びエスカレーターを整備。 ・JR長岡駅に地下通路を整備。 ・JR長岡駅大手口駅前広場のバスターミナルを再整備。	<東西自由通路・エスカレーター> ・長岡駅東口エスカレーター実施設計  <地下通路> ・基本設計  <バスターミナル> ・検討	<東西自由通路・エスカレーター> ・長岡駅東口エスカレーター新設工事 ・駅舎内の支障物件調査  <地下通路> ・検討  <バスターミナル> ・検討	<東西自由通路・エスカレーター> ・長岡駅大手口エスカレーター等実施設計  <地下通路> ・実施設計  <ペDESTリアンデッキ> ・基本設計  <バスターミナル> ・検討	<東西自由通路・エスカレーター> ・物件補償  <地下通路> ・工事着手  <ペDESTリアンデッキ> ・実施設計  <バスターミナル> ・検討	<東西自由通路・エスカレーター> ・工事着手 ・完成  <地下通路> ・完成  <ペDESTリアンデッキ> ・工事着手 ・完成予定(23年度)	交通政策課	
11		JR長岡駅大手口地下自転車駐車場整備事業	JR長岡駅大手口駅前に地下自転車駐車場を整備する。  規模：1,350㎡ 収容台数：1,100台	・基本設計	・地質調査	・実施設計	・埋蔵文化財発掘調査 ・工事着手	・完成		
12	中心市街地地区	駐車場活用調査事業	民間等の既存駐車場、新たに設置する駐車場の有機的な連携、活用方策等を検討する。また、中心市街地への効果的集客に向け、共通駐車券システムの改善・低料金化とともに、専用駐車場の休日開放、案内システム整備の可能性を検討。	・中心市街地の既存駐車場の現状、利用実態調査及び経営分析等の検討を実施。	・新規駐車場整備による周辺道路の交通影響の検証や新規駐車場への案内誘導方法などの検討を実施。  【完了】					交通政策課
13		中心市街地交通結節点等有効活用調査事業	中心市街地における賑わい創出のため、円滑な交通動線の構築策等を検討。	・長岡駅及び長岡駅前広場の現状、課題を整理するとともに公共交通、歩行者等の空間利用の観点から、交通結節点の今後のあり方や整備の方向性についての検討を実施。	・交通実態調査結果に基づき、駅前広場整備の具体化に向けた検討を実施。  【完了】					
14		交通円滑化対策調査事業	中心市街地の再整備に伴い、交通量の増加が見込まれることから総合的な交通円滑化対策について検討。			市役所移転に伴い整備する駐車場への案内誘導方法を含め、総合的な交通円滑化対策の検討を実施。	事業継続	事業継続		
15		交通対策事業	中心市街地の再整備にあわせ、中心市街地の賑わい創出に向け、将来的により有効な路線バス事業を構築するため、市の交通施策に基づく社会実験として、民間バス事業者の協力のもと、長岡駅を起点に、川西地区、宮内地区方面の路線バスを整備し検証。	・中心市街地の整備にあわせ、将来的により有効な路線バス事業を構築するため、市の交通政策にもとづく社会実験として、民間バス会社(越後交通)の協力のもと、川西地区、宮内地区方面の路線バスの運行経費の一部補助を実施。	・川西地区、宮内地区方面の路線バスの運行経費の一部補助を引き続き行い、より有効な路線バスの検証を実施。	・川西地区、宮内地区方面の路線バスの運行経費の一部補助を引き続き行い、より有効な路線バスの検証を実施。	事業継続	事業継続		
16		まちなかホール代替活用実験事業	厚生会館地区整備に向けた社会実験として、厚生会館地区の工事期間中、現厚生会館利用者による「まちなか」の賑わいを途切れさせず、かつ、公会堂整備後における施設運営等を検討するため、中心市街地の空きビルを厚生会館の中・小ホール等の代替施設として仮設整備し、その利用者にアンケート調査等を実施することにより、より効果的な運営方法等を検討。			・シティホール工事期間中において、「まちなか」の賑わいの継続を図るための空き店舗活用による社会実験実施。 ・工事完了後の施設運営に活かすため、利用者に対し、施設管理運営方法等に関するアンケート調査実施。 (シティホール完成(23年度)まで継続)	・20年度と同内容で実施予定	・20年度と同内容で実施予定	スポーツ振興課	
17		まちづくり活動事業	特定非営利活動法人まちなか考房(前身：ながおかタウンマネジメント企画運営会議(市民団体))が行う中心市街地におけるまちづくり活動に対し支援。	・まちなか考房を拠点に活動する市民団体「ながおかタウンマネジメント企画運営会議」が行う、情報発信、意識啓発事業などの中心市街地における市民まちづくり活動に対して引き続き支援を実施。	・「ながおかタウンマネジメント企画運営会議」が行う、情報発信、意識啓発事業などの中心市街地における市民まちづくり活動に対して引き続き支援を実施。	・特定非営利活動法人まちなか考房が行う、情報発信、意識啓発事業などの中心市街地における市民まちづくり活動に対して引き続き支援を実施。	事業継続	事業継続	推進室 中心市街地活性化	
18		中越市民防災安全大学事業	中心市街地地区において、(社)中越防災安全推進機構が開催する「中越市民防災安全大学事業」に対して支援。 年間50人、10年間で500人の市民安全ネットワークの形成を目指す。		・7月7日から11月17日の間で28講座を開催。 ・計44人の中越市民防災安全士が認定された。	・19年度と同内容で実施予定	事業継続	事業継続	危機管理防災本部	
19		中心市街地活性化事業活用調査事業	中心市街地の再整備に合わせ、まちなかの賑わい創出のため、まちづくり3法の改正に伴う認定中心市街地活性化基本計画の策定に向けた検討・調査を実施。		・平成18年5月のまちづくり3法改正に合わせ、新法に基づく中心市街地活性化基本計画の策定に向けた検討・調査を実施し、計画案を策定。 ・平成20年度に計画の内閣総理大臣認定を目指す。【完了】				推進室 中心市街地活性化	

※：まちづくり交付金対象外

# 長岡市中心市街地構造改革事業の進捗状況

資料1

## 2. 長岡防災シビックコア地区

No.	事業名	事業内容	事業進捗状況					担当課
			平成18年度(実績)	平成19年度(実績)	平成20年度(予定)	平成21年度(予定)	平成22年度(予定)	
1	罹災者公営住宅整備事業(※) (1号棟) 一般公営住宅整備事業(※) (2号棟)	中越地震により被災し、自力で住宅できない方に対して、公営住宅を供給。  延床面積：8,300㎡	・平成19年度中への入居を目指し、中越大震災の罹災者公営住宅を建設。	・罹災者公営住宅：19年4月入居済 ・一般公営住宅：19年7月入居済  【完了】				建築住宅課
2	緑花センター整備事業	花づくりを通して人を育てる学びと体験の活動拠点及び花に関する情報発信拠点として、「緑花センター」を整備。  〔整備イメージ〕 研修棟：565㎡、温室：350㎡、ビニールハウス：330㎡			・実施設計	・工事着工 ・完成		公園緑地課
3	長岡市民防災公園整備事業(※)	シビックコア地区のシンボルとして、多世代にわたる市民が利用できる防災公園を整備。  面積：約3.0ha	・平成17年度実施のデザインコンペ結果をもとに、基本設計実施 ・一部用地取得 ・民間物件移転補償	・現在、平成18年度から継続して、基本設計を実施。終了後、実施設計を実施。 ・一部用地取得	・実施設計(19年度から継続) ・用地取得(用地取得完了) ・公園造成工事着工	・完成		公園緑地課
4	道路緑地整備事業	長岡防災シビックコア地区に道路緑地を整備。  規模：1,807㎡	・(都)千歳南町線沿いの用地取得(用地取得完了)	事業継続	事業継続	・(都)千歳南町線整備にあわせ、平成21年度に緑地整備に向けた実施設計を実施	・完成	公園緑地課
5	(都)溝橋袋町線整備事業	(都)溝橋袋町線の道路整備(道路改良)及び電線共同溝を整備。 延長L=700m	・都市計画事業認可(県) ・一部用地取得 ・物権移転補償	・用地取得(用地取得完了) ・詳細設計	・東側歩道工事 ・東側電線共同溝工事 ・西側歩道工事に伴う道路占有物件移転実施	・西側歩道工事 ・西側電線共同溝工事	・車道工事 ・完成	道路建設課
6	(都)千歳南町線整備事業	(都)千歳南町線の道路整備(道路新設)及び電線共同溝を整備。 延長L=660m	・都市計画事業認可(県) ・一部用地取得 ・物権移転補償 ・詳細設計 ・一部工事着工	・用地取得(用地取得完了) ・工事実施	・工事実施 ・南側電線共同溝工事	・完成		
7	歩道照明施設整備事業	(都)千歳南町線及び(都)溝橋袋町線の整備にあわせ、歩道照明施設を整備。  歩道L=2,200m		・(都)溝橋袋町線に併設する歩道照明施設の詳細設計 ・(都)千歳南町線に併設する歩道照明施設の一部整備	・千歳南町線東側及び溝橋袋町線東側の歩道照明施設整備	事業継続	・完成	
8	交流広場整備事業	市民と街来者などの自由な交流を促進するため、交流広場を整備。  面積：約1,500㎡ 〔整備イメージ〕 憩の広場、景観舗装(ブロック)、ベンチ、モニュメント、照明施設、雁木等			・実施設計	・工事着工 ・完成		公園緑地課
9	長岡市消防本部・消防署合同庁舎整備事業(※)	現消防本部庁舎の老朽化・狭隘化が著しいため、市民防災拠点の根幹的施設として、消防・防災機能を拡充し新たに整備。  延床面積：約7,500㎡	・庁舎建設基本設計プロポーザルの結果に基づき、基本設計実施	・実施設計	・工事着工	・完成		消防本部

# 長岡市中心市街地構造改革事業の進捗状況

資料1

## 2. 長岡防災シビックコア地区

No.	事業名	事業内容	事業進捗状況					担当課	
			平成18年度(実績)	平成19年度(実績)	平成20年度(予定)	平成21年度(予定)	平成22年度(予定)		
10	防災機能整備活用調査事業	長岡防災シビックコア地区に整備する効果的な防災機能等を検討。	・効果的な防災機能等を検討し、調査報告をまとめた。 【完了】 ・報告をもとに、公園緑地課において全天候型公園施設(市民防災センター)の基本設計を実施。						危機管理防災本部
11	シビックコア地区交通対策事業	将来的に、シビックコア地区に交通関連施設の整備を行うにあたり、利用者ニーズの把握や整備後の活用方策等の調査検討。		・利用者ニーズを把握するための、パークアンドライドの社会実験計画の検討を実施	パークアンドライドの効果を検証するとともに、今後の展開方向についての検討を実施	事業継続	事業継続		交通政策課
12	中越地震被災者交通対策事業	長岡防災シビックコア地区に中越大震災により罹災者公営住宅(関連事業)が整備されることにもない、将来的な罹災者公営住宅からJR長岡駅間の有効な路線バス事業を構築するため、市の交通政策に基づく社会実験として、民間バス事業者の協力のもと、同地区に整備されている被災者のための仮設住宅からJR長岡駅までの路線バスを整備し検証する。  [平成19年8月で仮設住宅の入居者がほぼゼロになったことを受け、路線バスの運行を8月1日付けで終了する。]	・中越地震の被災者を支援するため、平成16年度から応急仮設住宅が建設されている同地区～長岡駅間のバス運行経費の一部補助を実施。 ・応急仮設住宅の撤去にあわせ、新たな路線バス経路についても検討を実施。  【完了】	・平成18年度に引き続き、同地区～長岡駅間のバス運行経費の一部補助を実施。					交通政策課
13	シャトルバス運行社会実験事業  ※中越地震被災者交通対策事業に予定していた事業内容を拡充し実施するため、H20年度より事業名を変更	シビックコア地区に建設された罹災者公営住宅・市営住宅の入居者向けの有益な交通生活の確保と国の長岡地方合同庁舎、防災公園等を利用する市民の利便性の向上、さらには、シビックコア地区のパーク&バスライドの拠点としての可能性等を検討するため、JR長岡駅とシビックコア地区を結ぶバス運行の社会実験を実施。			シビックコア地区に建設された罹災者公営住宅・市営住宅の入居者向けの有益な交通生活の確保と国の長岡地方合同庁舎、防災公園等を利用する市民の利便性の向上、さらには、シビックコア地区のパーク&バスライドの拠点としての可能性等を検討するため、JR長岡駅とシビックコア地区を結ぶバス運行の社会実験を実施。	事業継続	事業継続		

※：まちづくり交付金対象外